

2026年6月26日
SOMPOリスクマネジメント株式会社
株式会社設備保全総合研究所

SOMPOリスクマネジメントと設備保全総合研究所が連携協定を締結 ～リスクマネジメントにもとづくアセットマネジメント最適化を支援～

SOMPOリスクマネジメント株式会社（代表取締役社長：中村 隆久、以下「SOMPOリスク」）と株式会社設備保全総合研究所（代表取締役：相原 章吾、以下「設備保全総合研究所」）は、製造業や不動産業をはじめとする企業の設備アセットマネジメントを支援するため、包括連携協定を締結しました。

本連携は、両社が有する専門性やネットワークを相互に活用し、リスクマネジメントに基づいた設備保全サービスの販売連携および共同開発を推進することを目的とします。これにより、お客さまの事業継続性の確保と収益の最大化に貢献してまいります。

1. 背景

近年、製造現場は、予期せぬ操業停止、人手不足による技術伝承の困難化、サプライチェーンの混乱、GX（グリーン・トランスフォーメーション）への対応など、複雑化する課題に直面しています。

このような状況下で、「壊れてから直す」事後保全から、資産価値を最大化するアセットマネジメントへの転換が不可欠と認識しています。

両社は、リスクマネジメントに基づいた設備保管理サービスを提供することで、事故防止につなげ、持続可能な製造・保全現場の確立を実現するため、本提携に至りました。

2. 連携の概要

両社の強みを活かし、主に以下の内容において協業の可能性を探求し、取組みを推進してまいります。

- **既存サービスを組み合わせた共同提案**：両社のお客さまが抱える多様な課題に対し、それぞれのサービスや知見を組み合わせた具体的な解決策を共同で提案します。
- **設備保全クラウド「EMLink（イーエムリンク）」とリスクマネジメント知見の融合**：設備保全総合研究所が提供するプラント・工場向けクラウドサービス「EMLink」と、SOMPOリスクが培ってきたリスク評価・分析のノウハウを掛け合わせ、新たなサービス開発を目指します。
- **次世代の設備保全モデルに向けた共同研究**：両社の知見を共有し、将来の設備保全の高度化や事故防止につながる新たなアプローチについて、共同研究を通じた検討を推進します。

3. 期待される効果

本連携により、お客さまに以下の価値を提供してまいります。

- **事業継続性の向上**：設備リスクの可視化と対策により、リスクマネジメント体制を強化します。
- **生産性の向上**：故障リスクの低減により、設備の稼働率を高めます。
- **コスト競争力の強化**：予知保全や効率的な保全計画により、コストを最適化します。
- **技術承継の促進**：AI活用で保全業務を効率化し、属人化しがちなノウハウの共有を促します。

SOMPOリスクと設備保全総合研究所は、本連携を通じて、日本の製造業や不動産業の競争力強化、そして持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

設備保全クラウド「EMLink（イーエムリンク）」

EMLink Intelligence でどんなお仕事をやりますか？

設備データを横断して、調査・分析・レポートまで一緒に進めます。

蒸留工程の熱交換器の過去10年分の保全履歴を分析して、今後5年間の保全計画を立案して。

Ctrl/⌘+Enter で送信 

よく使う分析

- RBIで来年度の検査項目をマトリックス化**
PoF×CoFで検査優先度を可視化
- 今月の保全状況レポート**
工場別の完了率をグラフ付きで集計
- 未完了勧告の棚卸し**
優先度順で未計画化のものを特定
- Defender-Challenger 分析**
設置15年超の機器で更新優先度TOP5
- 保全要領の引用**
ナレッジPDFから根拠を引用
- コスト傾向の把握**
機器タイプ別の保全コストと外れ値
- スペアパーツの最適化**
安全在庫割れ品の洗い出しと発注案

蒸留ユニット 故障統計グラフ

① 月別 保全報告書件数の推移 (折れ線グラフ)
直近2年間 (2024年以降) のデータを中心に表示します。



2024年以降、報告件数が増加傾向にあり、特に2026年1月(15件)と2026年4月(14件)にピークが見られます。

Step 3 : 5×5 リスクマトリックス

各セルの機器件数を集計した結果です。

RBI 5×5 リスクマトリックス (来年度検査計画)

	1 低低	2 低	3 中	4 高	5 極高
5 致命的	0	0	2	0	2
4 大	0	0	0	5	1
3 中	0	0	0	1	1
2 小	0	0	0	0	0
1 軽微	0	0	0	0	0

リスクランク (PoF × CoF): 1  25

4. 展示会出展のご案内

設備管理の現場での活用イメージをより具体的にご確認いただけるよう、設備保全総合研究所が下記展示会に出展します。ブースでは、EMLink のデモ展示に加え、現状の運用課題（機器台帳の整備、点検・修繕の手配、緊急対応、履歴管理など）に応じた導入相談も承ります。

展示会名：メンテナンス・レジリエンス 2026 プラントメンテナンスショー（ブース番号 1-Z19）

会期：2026年7月15日（水）～17日（金）

会場：東京ビッグサイト東1・2・3ホール

※展示会情報は変更となる可能性があります。最新情報は主催者発表をご確認ください

設備保全総合研究所について

株式会社設備保全総合研究所は、プラントや工場の設備保全・メンテナンス分野に特化したクラウドサービス「EMLink（イーエムリンク）」を提供するメンテナンス・テック企業です。「EMLink」は、生成 AI や AI エージェント機能を活用し、報告書作成、予知保全、技術承継などの保全業務を劇的に効率化します。製造業を中心に 100 社以上にご導入いただいています。

SOMPOリスクについて

SOMPOリスクマネジメント株式会社は、SOMPOグループの一員として、社会・企業が直面する課題の解決に貢献するリスクマネジメントコンサルティング会社です。

経営コンサルティング、リスクエンジニアリング、データドリブン推進、サイバーセキュリティの4事業を展開し、全社的リスクマネジメント（ERM）やサプライチェーンリスク管理、サイバーセキュリティ対策、事業継続（BCM・BCP）、防災・減災など幅広い領域で専門性の高いソリューション・サービスを提供しています。これらのソリューション・サービスを通じ、お客さまの「安心・安全・健康」の実現を目指します。

サービス内容に関するお問い合わせ先

SOMPOリスクマネジメント株式会社

マーケティング戦略部 CX デザイングループ [担当：三宅]

10_srm_cxd1@sompo-rc.co.jp

株式会社設備保全総合研究所

取締役 COO 上野将平

<https://www.em-labo.co.jp/#contact>

報道機関の方からのお問い合わせ先

SOMPOリスクマネジメント株式会社

マーケティング戦略部 広報担当

E-mail:10_srmp@sompo-rc.co.jp